



▲ 手作りした秘密基地でぶらんこ遊びなどに興じる子どもたち＝千種区不老町の名古屋大で

2007年11月11日（日）  
中日新聞朝刊

# 建築の基礎学ぶ？ 「秘密基地」づくり

名古屋大（千種区不老町）のキャンパス内の森で、家族連れが切り出した竹などを使って「秘密基地」づくり挑戦する催しが十日、開かれた。自然に親しみながら、子どもたちに昔の遊び

## 親子が挑戦 森の名大

を伝えようと、千種区と子ども建築研究会が主催した。十六組の親子連れ約四十人が、建築を学ぶ大学生らの手ほどきで秘密基地づくりに挑戦した。木の幹を柱代わりにし

て、立てかけた竹をひもで固定するなどして基地が完成。子どもたちは展望台に登って眺めを楽しんだり、木の枝からロープをつるした手製のぶらんこ遊びなどに興じた。小学五年の服部幸平君（二〇）は「頭の中で基地を想像しながらつくるのが楽しかった。壊すのがもったいない」と話した。